

「環と還一小田大拙華甲記念書作展」開催

令和5年1月7日（土）～9日（月・祝）、奈良県文化会館において、環墨社書展の併設展として「環と還一小田大拙華甲記念書作展」を開催いたしました。

作品は、還暦にちなんで新作50点、旧作10点の計60点を展示。

作品を制作するにあたり、書道人生を振り返り、これまで出会えた方々のことを思いながら筆を持ちました。

お陰様で、会期中、多くの方にご来場いただき無事に終わることができました。

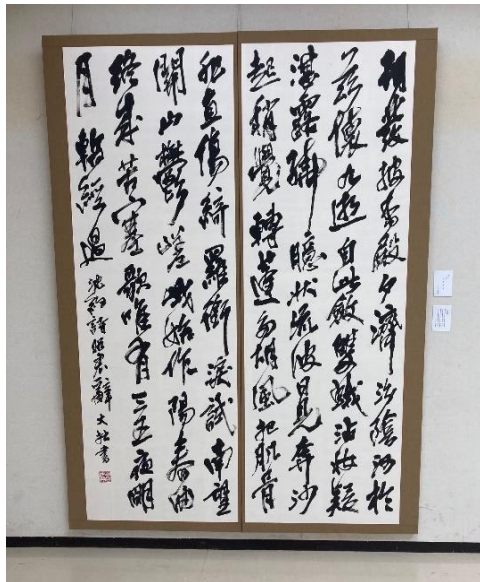
5才から始めたお習字、還暦を迎え「書」の道を歩み続けて来れたのは、師の熱心な指導、諸先輩の激励等、出会った全ての方々のお陰と感謝申し上げます。

また、社中の皆さんにはいつも支えていただき有り難いことです。

まだまだ未熟ながら『この道より我を生かす道なしこの道を歩く』の如く、書の道を精進し牛歩ながら一步一步前進できればと思っています。

書道研究 一輪 代表 小田大拙

～書作展より～



社中の皆さん

